



レオメータ測定ヘッド DSR 502

MCRの性能を持つカスタマイズ向けレオメータ



DSR 502:粘弾性測定ヘッド

特殊な測定アプリケーション、オートメーションプロセス機の機能の一部、そして独自の測定システムとして、高精度かつ高性能なレオメータが必要になる場合があります。DSR 502 粘弾性測定ヘッドは、測定ユニットと電子系統が分離しており、測定ユニットを離れた場所に設置することができます。従って、全自動のワークステーション、カスタムセットアップ向けに構成を変えず簡単に組み込むことが可能です。

DSR 502 測定ヘッドは、技術的に確立された駆動・トルク検出モーター及びエアベアリングテクノロジーが搭載されています。さらに、MCRレオメータシリーズ向けの制御・解析ソフトウェアを用いて、最長4 mのケーブルで遠く離れた場所にあるパソコン及び電子機器と接続できます。USBまたはイーサネットケーブルを使用して、ネットワーク制御やリモート制御システムに組み込むことも可能です。

回転測定、振動測定、法線力測定など一般的なMCRの測定機能を全て利用できます。（リフトモーターを必要とする測定は対象外です）

- 1) 設定値の達成は測定間隔とサンプリング時間に依存します。
 2) 測定間隔が1日より長いので、 10^{-4} rad/s未満の周波数を設定することは現実的ではありません。
 3) 理論値(1サイクル当たりの期間=2年)

技術仕様

駆動ベアリング方式	エア
ECモーター	✓
最大トルク	230 mNm
最小トルク(回転)	10 nNm
最小トルク(振動)	2 nNm
トルク分解能	0.1 nNm
偏向角(設定値)	$0.1 \mu\text{rad} \sim \infty$
変位角分解能	10 nrad
最小角速度 ¹⁾	10^{-9} rad/s
最大角速度	314 rad/s
最小角周波数 ²⁾	10^{-7} rad/s ³⁾
最大角周波数	628 rad/s
法線力分解能	0.5 mN
ノーマルフォース範囲	0.005~50 N
ツールマスター(Toolmaster™)	✓
クイックコネクト	✓
ダイレクトストレイン(真の偏向角、真の歪み制御)	✓
ダイレクトストレス(真のトルク、真の応力制御)	✓
トゥルレート(TruRate™)	✓
トゥルーストレイン(TruStrain™)	✓

担当代理店: